

# CAROWAA

CAROWAA —ちやろわ

アチョリの言語で「our village」「our home」「our land」といった意味を持つ言葉です。

JICAプロジェクトとともに自分たちの故郷がより発展する、という気持ちを込めて、グルオフィスの現地スタッフが名づけてくれました。

ちなみに配色イメージは北部らしく「ラテライト」です。



## アムル県総合開発計画策定支援プロジェクト パイロットプロジェクトでの2つの橋が完成！式典が盛大に執り行われる！

2009年に開始されたアムル県総合開発策定支援プロジェクトのパイロットプロジェクトにて建設されていたヌウォヤ県のAcwaa橋とToli橋が完成し、2011年9月30日に完成式典が執り行われました。在ウガンダ日本大使館皆川大使、JICAウガンダ事務所関所長出席の元、国会議員・土木事業運輸省・県行政長官等のゲストと大勢の住民が参加し開通を祝いました。



Toli 橋 全景



Acwaa 橋 全景



テープカットの様子

この2つの橋はヌウォヤ県とアムル県を結び、内戦後の国内避難民の帰還と定住、また農産物の輸送など経済的な復興に寄与することや住民の教育・保健施設へのアクセス改善を促進する事が期待されています。JICAは今後もウガンダ北部の復興と開発を支援していきます。



地元舞踊団による歓喜のダンス

## 荒木新入職員OJT研修

2011年7月中旬から10月末までの3か月半の間、荒木裕職員がウガンダにて新人OJT研修を行いました。JICAウガンダ事務所研修、JICAグルオフィス研修、アチョリ地域地方道路網開発計画プロジェクト研修、1週間のキトゥグム県農村滞在研修、財務省研修など様々な現場で研修を行い、実際に在外事務所業務がどのように行われているか実務を通して学びました。農村滞在では農作業、水汲みなどを手伝いウガンダ農村部での生活がどういふものか日々の生活を通して貴重な体験をしました。この現場経験を今後のJICA業務に生かしてくれることを願っています。



農村滞在先の子供たちと



20リットルの水を運ぶ

## 平和構築・復興支援 有識者広報ミッション来訪

2011年11月、なんとかしなきプロジェクトメンバーでミュージシャンの鈴木重子さんを中心とする広報ミッションが来訪しました。JICAが支援する北部ウガンダ復興支援の状況視察、鈴木さんが行っている「戦いの地で生まれた歌を集めるプロジェクトBreath for Peace」にて、内戦をテーマにした歌などを作る現地ミュージシャンと交流をする等がミッションの主な目的です。

[http://nantokashinakya.jp/projects/breath\\_for\\_peace/](http://nantokashinakya.jp/projects/breath_for_peace/)



協力してくれたのは現地ミュージシャン団体NUMAA(Northern Uganda Music Artistes Association)。彼らの多くが実際に内戦で家族や親戚を亡くしたり、自身が少年兵だった経験を持っており、経験の中から平和を願う歌などを作成しています。イベントの会場となったヌウォヤ県アナカの広場には数千人の住民が集まり、このイベントを楽しみました。



## 2011年度ウガンダ北部地域行政官能力強化研修

2011年9月から10月にかけての1ヶ月間、JICAウガンダでは国別研修「ウガンダ北部地域行政官能力強化研修」として10名の県政府の開発計画、コミュニティー開発担当職員や地方自治省職員、またグルオフィスから現地職員1名を日本へ送り出し、研修を実施しました(2010年に続いて2回目)。日本では「地元学」の視点から、外部からの支援に依存することなく地域に存在する様々な資源を理解し/発見し、有効利用すること、住民の開発計画・実施への参加を通して効果的なプロジェクトを行うことなどを日本の地方自治体の事例を通して学んできました。研修生は、研修で学んだことを帰国後自らの業務に生かすべく「アクションプラン」を作成し、そのプランを実施することが期待されています。

今後もグルフィールドオフィスは継続して県政府の自助努力を側面から支援していく予定です。



水俣市でのセッション



大和市民活動センターにて



集合写真

今回の研修生全員にとって初めての日本。高層ビルが立ち並ぶ日本の発展度には驚いたとか。研修前半は遅刻者も見られたものの、後半は皆時間をきっちり守るようになり、日本に適應してきました。日本の地方自治体の経験から多くの事を学んだようでした。ぜひ北部ウガンダで学んだ知識を生かしてほしいのです。

日本といえば電化製品。皆デジタルカメラやノートパソコンなどたくさんのお土産を購入したそうですよ。

【編集後記】 今回のニュースレターを担当しました中村(芳)です。完成しましたToli橋とAcwaa橋、非常に頑丈な鉄筋コンクリート橋です。50年100年と末永く現地の発展に貢献してくれることを願っています。今後ともよろしくお願い致します。